

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

年末年始に向け、大人数での飲食や会食の機会が増えます。感染リスクが高まる「5つの場面」と感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫についてお知らせします。市民のみなさんには、引き続き感染リスクが高まる行動を避けていただき、感染拡大防止にご協力をお願いします。
固健康増進課 (☎ 71-1814)

感染リスクが高まる「5つの場面」

【場面①】 飲酒を伴う懇親会等

飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下します。聴覚がにぶくなり、大きな声になりやすいので注意しましょう。特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まります。また、回し飲みや箸などの共用が感染リスクを高めるので、食器は一人ひとり使用しましょう。



【場面②】 大人数や長時間におよぶ飲食

長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて感染リスクが高まります。大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなります。小人数・短時間をおすすめします。



【場面③】 マスクなしでの会話

マスクなしに近距離で会話をすると、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まります。マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されています。車やバスで移動する際の中中でも注意が必要です。



【場面④】 狭い空間での共同生活

狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まります。寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されています。共用施設の清掃・消毒、手洗い・アルコール消毒を徹底しましょう。



【場面⑤】 居場所の切り替わり

仕事で休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがあります。休憩室、喫煙所や更衣室などを利用するときには意識して感染対策に努めましょう。



感染リスクを下げながら 会食を楽しむ工夫をしましょう

- 飲酒するのであれば、
①少人数で・短時間で ②なるべく普段一緒にいる人と ③深酒・はしご酒などは控え、適度な量で。
- 箸やコップは使い回さず、一人ひとりで。
- 席の配置は斜め向かい。
(正面や真横はなるべく避ける)
- 会話するときにはなるべくマスク着用。
- 換気が適切になされているなどの工夫をしている、ガイドラインを遵守したお店で。
- 体調が悪い人は参加しない。

◆山口県新型コロナウイルス感染症専用相談ダイヤル

感染症に関する症状や感染予防、検査方法等について、専従スタッフによる助言や情報提供が受けられます。

☎ 083-902-2510 【毎日 24 時間対応】

◆市の健康相談窓口 感染予防・健康に関する相談等について、受け付けています。

●健康増進課 ☎ 71-1814 FAX 73-1879 【平日 8:30 ~ 17:15】

◆市の総合窓口 相談先が分からない場合に、問い合わせ窓口をご案内します。

●新型コロナウイルス対策総合窓口(総務課危機管理室内)

☎ 82-1122 FAX 83-2604 【平日 8:30 ~ 17:15】

市ホームページ「新型コロナウイルスに関連したお知らせ」▶

